



期末テスト迫る 6/19(木)~20(金)

6月19日(木)・20日(金)の2日間、1学期の期末テストが実施されます。このテストでは、4月からの学習内容がどの程度定着しているのかを知ることができます。1年生にとっては初めての定期テストということもあり、計画の立て方やテスト勉強の進め方に不安があると思いますが、各教科や学級で指導を受けたことを忠実に実行することが大切です。小学校とは異なる範囲の広さや出題形式に戸惑うかもしれませんが、範囲内を丁寧に復習し演習問題を積み重ねることが大切です。また、他学年も中総体から気持ちを切り替えて取り組まなければなりません。しかし、学習した内容を家庭で復習する習慣が身につけていない生徒や、一定時間一人で学習することが難しい生徒が多く見受けられ、計画的に取り組むことなくテストを受ける現状もあります。

そのため学校では、1・2年生対象の**自学・質問教室**を16日(月)・17日(火)の6校時に2日間行います。期末テストに向け、学習意欲の向上や学習内容の定着を図るために、5教科担当の教師がそれぞれ別室で待機し、生徒からの質問を受けます。子どもたちにとって、少しでも家庭での学習につながるよう多くの職員で指導に当たります。

5月 三点固定の振り返り

以前の学校だよりで、基本的な生活習慣の確立を図るために、学校では三点固定を生徒に推奨していることをお伝えしました。5月から毎朝生徒各自が記録表に記入し、学級委員がそれを回収しています。この記録をつけることで、自分の生活習慣がわかり、改善点も明確になります。

今回は、子どもたちがどのようにこの5月1か月を振り返ったのか、掲載します。

1年1組

(〇〇〇〇さん) 毎回7時に起きて、家を出るのがギリギリなので、6時半に起きて余裕をもてるようにしたいです。

(〇〇〇〇さん) 寝る時間や家庭学習時間が大きくずれてしまったので、6月は気をつける。

(〇〇〇〇さん) あまり早く寝ることができなかったので、6月は早く寝るように頑張ります。期末テストも近いので6月は家庭学習をもっとしたいです。

1年2組

(〇〇〇〇さん) 勉強時間がとれてきたから、このまま続けたい。寝る時間を早めをしたい。

(〇〇〇〇さん) 土、日が起きるのが遅いから6月は休みの日でも早く起きるようにする。

(〇〇〇〇さん) 寝る時間、起きる時間はあまりばらつきがなく、固定した時間で生活することができ良かった。勉強時間は少しばらつきがあったけど、20時30分を中心にはぼできていたから良かった。

2年1組

- (〇〇〇〇さん) いつもだいたい同じ時間に寝て、同じ時間に起きていることがわかりました。これからは、もっと早く寝ないと朝がきついと思いました。ですが、習い事の時間もあるのでやりくりしたいです。
- (〇〇〇〇さん) 夜更かしをして睡眠が十分にとれていなかったのが早く寝ることを心がけます
- (〇〇〇〇さん) 寝る時間、学習開始時間がばらばらだったので、来月から気をつける。キュービナは750問達成できた。

2年2組

- (〇〇〇〇さん) 起きる時間にずれがおきたり、学習をしない日もあったり、達成したとはいええない状況にあるので、6月はきちんと時間を守るようになりたい。
- (〇〇〇〇さん) 最後の1週間からは、朝にアラームをセットし、同じ時刻に起きることができた。寝る時間もちゃんと身につけようと思う。
- (〇〇〇〇さん) 家で全く勉強していなかったり、寝る時間がほぼ22時を過ぎていたりしたので、6月からは少しでも学習し、寝る時間は最低でも22時30分を過ぎないように心がけるようにする。

3年1組

- (〇〇〇〇さん) ある程度同じ時間に起きることができているので、リズムを崩さないようにしたいです。学習時間をとれるように、てきぱき行動したいです。
- (〇〇〇〇さん) 最初は勉強時間もばらばらで短かったけど、終わらなかつたところは朝から少し早く起きて、取り組むことができました。
- (〇〇〇〇さん) 三点固定の目標はだいたい守れていたもので、この調子で頑張りたいです。また、休みの日の勉強時間が少ないと感じたので6月は頑張りたいです。

3年2組

- (〇〇〇〇さん) 4月までは寝る時間や起きる時間がばらばらだったけど、この三点固定を意識すると規則正しくできたので、これからも続けていきたいです。
- (〇〇〇〇さん) 皆と比べて睡眠時間が少ないと思った。次はゲームの時間を減らし睡眠時間をもう少しとる。
- (〇〇〇〇さん) 三点固定調査を行って自分の起きる時間や寝る時間を知ることができました。だいたい8時間以上寝ていたのよかったですと思います。

振り返りの中には、まだまだ多くの生徒が生活習慣にばらつきがあると書いていました。

そこで、まずは自分自身の生活パターンを知り、次のどの点に課題があのかを把握する。

そして、解決するために具体的にどのような策を講じるのかを検討することが求められます。

今回、解決策を考え実行している生徒がいたことに感心しました。

子どもたちは、これから先長い年月、限られた時間の中で社会生活を送っていかなければなりません。一度身についた生活習慣を変えることは、誰にとっても大変なことですが、少しずつ改善していく努力をこの中学生のうちにしてほしいと思います。